

# 都市下水路台帳

## ～下水道法に準拠した台帳整備～

### 目的と効果

都市下水路は、市街地を降雨時の浸水から守り、都市災害を防止する施設であり、その調整・保管が下水道法第23条(第31条による準用規定)に謳われています。

- 施設の維持管理
- 占用等の許可申請業務の資料
- 告示した事項の変更に伴う資料
- 災害時等の資料
- 本台帳もGIS化の対応も可能



### 作業内容紹介

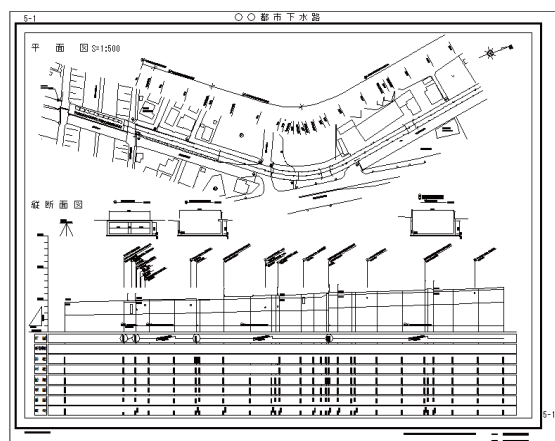
#### ●作業内容

- 平面図、縦断面図、標準断面図 ... 縮尺:1/500~1/50
- 公図写 ... 縮尺:1/500~1/600
- 調書(総括、管渠延長、水理計算書及び流域図)

#### ●作成データ

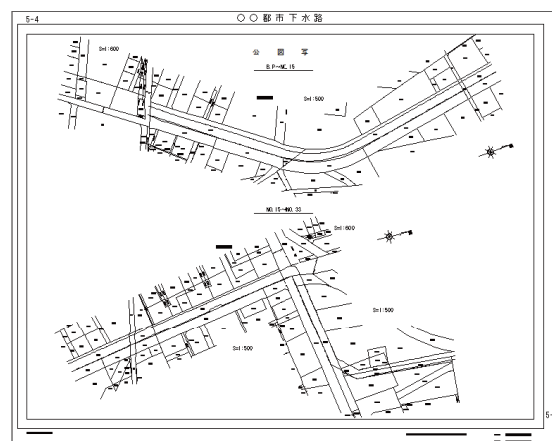
##### 【縦断面図】

平面図1/500、標準断面1/50、縦断面S=1/500、V=1/100を1図面とし、図面作成を行います。都市下水路施設位置を明確にした図面となります。



##### 【公図写】

平面図にあわせて公図写の作成を行います。また、水路線形、調整池等施設の敷地境界等を図面に記載します。



## 作業内容紹介（つづき）

### ● 調書データ

都市下水路の事業経緯、施設数量、水路断面別延長及び寸法等を台帳調書としてとりまとめています。また、水理計算書及び流域図の作成を行うことにより流域内の流量が把握できるようになります。



流域図

施設名称	NO.記	下水路名称	断面形状	建設年度	11~11-11	建設年度	平均延長(m)
施設項目	都市下水路(管)	非埋設管(管)	-	埋設管	平均延長	竣工年度	平均延長
事業費	-	計画事業費	1,870m	実事業費	2,000.10m	計画事業費	2,204
区分	-	計画区分	都市下水路	建設年度	計画年度(建設年度)の遅延状況	計画年度	計画年度(建設年度)の遅延状況

区分	施設種別	種別	数量	平均延長(m)	平均断面積(m <sup>2</sup> )	平均管径(mm)	平均埋設深さ(m)
下水路の延長・埋設内訳							
数量 (m)	埋設	埋設	1,870	1,870	0.15	150	1.5
数量 (m)	埋設	埋設	1,870	1,870	0.15	150	1.5

台帳調書

区	節	区節間の管長		区節間の管径		区節間の埋設深さ		区節間の流量		区節間の流速							
		管長(m)	管径(mm)	埋設深さ(m)	流量(m <sup>3</sup> /s)	流速(m/s)											
1	1	112.23	112.23	65.76	65.76	1.2	7.2	0.201	22.818	5.883	6.733	0.792	1.774	0.815	1.133	25.230	
2	2	96.51	96.51	67.20	67.20	2.2	5.4	0.201	35.881	7.308	1.004	1.883	1.168	0.815	1.137	61.936	
3	3	9.88	176.22	105.60	286.50	4.1	13.5	0.205	54.814	5.187	10.310	1.100	1.188	1.131	0.815	1.130	10.307

水理計算表

### ● 現地調査風景



## 実績

浜松市